

科目ナンバリング										
授業科目名 <英訳>		ドイツ語II A D2107 Intermediate German A				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 田邊 玲子		
群	外国語科目群			分野(分類)			使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)			
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	火3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向	

**【授業の概要・目的】**

現代の一般人むけのドイツ語書籍の一部抜粋を読むことで、初級で身につけた基礎的なドイツ語から発展して、アクチュアルなドイツ語が読めるようにする。

テキストは、

Kristin Helberg: Verzerre Sichtweisen. Syrer bei uns. Von Ängsten, Missverständnissen und einem veränderten Land. (『歪められた見方。わが国のシリア人。恐れ、誤解、変貌をとげた国について』) Freiburg i. Br., 2016

著者のクリスティン・ヘルベルクは、シリア在住経験のある、シリアの事情に通じたドイツ人ジャーナリスト、政治学者であり、シリア人の夫とのあいだに子どもがいる。

ドイツはこの間シリア出身者をはじめ、多くの難民を受け入れてきた。けれど、受け入れ当初の熱狂は冷めて、「ドイツ」が外国人に乗っ取られる、難民のせいで「ドイツ人」が不利を被っている、といった恐怖や猜疑心を煽るような、排外的愛国主義をかかげる政党が一定の支持を得るなど、社会的な問題となっている。

この本は、そうしたドイツの状況について、「ドイツ(的)」とは何か、シリア社会の歴史、ドイツにやってきたシリア人をめぐるドイツ人側、シリア人側それぞれから見た問題、そうした状況にたいしてどうするべきか、といったことを論じている。ドイツでは滞在許可が下りた難民申請者は、ドイツ語の授業や、ドイツ社会で生活するための「統合講習」を受けねばならない。このヘルベルクの著書は言ってみれば、ドイツ人を対象とした「統合講習」といえ、一般市民向けの書物である。

本授業は、この書の中からいくつかの箇所を選んで読み、現代のアクチュアルなドイツ語を学び、慣れるとともに、移民国家としてのドイツにおける「ドイツ」と「ドイツ在住の外国(出身)人」をめぐるさまざまな議論の一端を知ること、固有の「文化」とは何かについて考えるきっかけを得ることを目的とする。

**【到達目標】**

アクチュアルなドイツ語に触れながら、ドイツ後の読解力を養うとともに、ドイツ社会が抱える問題も知ること目標とする。

**【授業計画と内容】**

テキストとして選んだ書籍の序章にあたる「Ein verändertes Land変貌をとげた国」、さらに、「Syrer bei uns - Warum wir Angst haben und uns missverstehen わが国のシリア人 - なぜ私たちが恐れ、お互いに誤解するのか」という章から、「Tücken des Alltags - Aufeinander zu oder aneinander vorbei? 日常の悪意 - 歩み寄りか、すれ違いか」という節を読む予定である。

第1回：導入、初級の簡単な復習、授業をすすめてゆくうえでの注意

-----  
ドイツ語II A D2107(2)へ続く

## ドイツ語IIA D2107(2)

第2回 - 第14回：テキストを読み進む  
(毎回、何らかの形で出欠確認を兼ねての小テストを行う予定である。)  
第15回：定期試験

フィードバックについては、別途連絡する。

初級と比較すると格段に語彙数が増えるので、最初は辞書を引くことがかなり大変かもしれない。けれど、学習者向けの人為的な文章ではなく、ごく普通のドイツ語に慣れるためには、そうした苦労も必要です。

最初はゆっくり初級の文法事項を確認しながら読み進め、慣れるにつれて、一回に読む分量を増やしてゆきます。

実際の授業の進め方は、第1回の授業時に説明します。

### 【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

### 【成績評価の方法・観点】

訳の担当などの授業参加度、小テストといった平常点(50%程度)ならびに、学期末試験(50%程度)などを総合的に勘案して、成績評価を行う。ただし、それぞれ合格点(6割)に達していないと、単位は認定できない。

### 【教科書】

プリント配布

### 【授業外学修(予習・復習)等】

予習・復習が大事です。

### 【その他(オフィスアワー等)】

### 【主要授業科目(学部・学科名)】